

意見聴取及び説明会の結果について

I パブリックコメント

- 募集期間 平成19年9月3日（月）～平成19年9月28日（金）
- 意見の数 1件
- 意見内容 新保育園の建設に賛成。統合により通園に不便が生じた場合は、送迎バスの体制を。駐車によって市民の交通の妨げにならず、郊外の安全な場所を選定した方がよい。早い内に実現されるよう希望する。

II 地区及び保育園児保護者説明会

1 みなみ保育園入園児童保護者説明会

- 開催日時 平成19年9月19日（水）19:00～19:45
- 会場 みなみ保育園
- 参加者 20人
- 要望 平成27年の開園予定を早めてもらいたい。

2 中野地区説明会（中町・西町・上小田中・下小田中・東吉田）

- 開催日時 平成19年9月20日（木）19:05～19:48
- 会場 中央公民館講堂
- 参加者 12人
- 要望意見及び市の考え方

要望意見	市の考え方
みよし保育園、西町保育園は、新園の平成24年4月開園をもって廃止になるのか。	平成24年3月をもって閉園となる。
跡地利用を検討する時期は決まっているのか。また、市全体の中では何か話が出ているのか。	話はまだ何も出ていないが、平成24年度予定の解体工事までに市全体の中で検討する。
西条の市有地の他に、市街地の近くでは予定できる場所がなかったのか。	現在の保育園の周辺が住宅地であり、敷地を拡張することは困難である。市街地にある市有地は狭いため、市街地に最も近く、面積も確保できることから選定した。
高齢者の送迎を考慮し、通園バスの運行を是非検討してもらいたい。	今後、必要性が認められれば、バス運行も考えていく。

要望意見	市の考え方
病児・病後児保育について、利用手続きが煩雑にならないようにしてほしい。	具体的には、今後、先進自治体の状況を視察する中で検討していきたい。
病児保育について、担当する医師はもう決まっているか。	看護師の配置計画は立てている。医師との連携等については、今後、詰めていく。
保護者会の考え方や計画案を検討している組織の構成メンバーはどうなっているか。	保育所運営審議会は、条例に基づき民生委員、区長会、保育園児保護者の代表8名で構成されている。また、保護者には説明会を行い、意見を聞くこととしている。

3 中野地区説明会（東町・松川・普代・東松川・一本木・栗和田・西条）

- 開催日時 平成19年9月25日（火）19：05～19：38
- 会場 中央公民館講堂
- 参加者 13人
- 要望意見及び市の考え方

要望意見	市の考え方
みよし保育園通園児童のうち、祖父母が徒歩で送迎している家庭では、松川保育園を希望する家庭が増えるのではないか。	松川保育園も定員を超過して入園することはできないため、その場合は選考により、新園に通園してもらうことになるが、利用しやすいように通園バスを検討していきたい。

4 西町保育園入園児童保護者説明会

- 開催日時 平成19年9月26日（水）19：05～19：42
- 会場 西町保育園
- 参加者 22人
- 要望意見及び市の考え方

要望意見	市の考え方
新園予定地へ入る道路が狭いと思うが、周辺の道路整備の計画はあるのか。	歩道の整備等を検討したい。また、老人ホーム前の道路は、将来的には道路幅が広がる予定である。

5 延徳地区説明会

- 開催日時 平成19年9月27日（木）19：05～19：58
- 会場 JA 中野市延徳支所
- 参加者 5人
- 要望意見及び市の考え方

要望意見	市の考え方
<p>保育園の適正規模はあるのか。</p>	<p>保育所あり方検討懇話会においても、その点について議論されたが、一概に規模を定めることは困難であるとして、明確に示されなかった。なお、国の認可基準は、最低で60人定員、最高の基準はない。</p>
<p>整備対象の3園を統合した方が建築費や維持管理費も安くなると考えるが、350人くらいの規模の立派な保育園をつくったらどうか。そうした時の問題点は。</p>	<p>あまりにも大規模になると園児の把握など、運営面で困難が生じてくることから、保育所あり方検討懇話会の提言を受け、新園の定員を210人と設定した。また、みなみ保育園は既に統合された園であることや地域性も考慮した。300人を超える大規模な園は、保護者からも理解が得られないのではないかと考える。</p>
<p>210人の定員に300人の入園希望があった場合、入園の基準は、どこで線引きされるのか。基準が明確でないと混乱するのではないか。</p>	<p>保護者の希望が前提だが、西町・みよし保育園の園児は優先的に新園に入園する。定員を超える入園希望があった場合の選考ルールは、今後検討する。</p>
<p>新興住宅地では、みなみ保育園が地域の保育園であるという考え方は薄い。利便性や新しさを求める意見が強く、新園とみなみ保育園改築までに3年も間がある中で、先に新園ができれば、新保地区の児童は、みなみ保育園でなく新園を希望すると思う。みよし・西町保育園児の入園でまだ余裕がある場合、延徳地区から入園可能か。</p>	<p>入園できるが、定員210人を超えて入園することはできないため、超過した場合は他園に入園することになる。延徳地区からの新園の入園希望を抑制する意味からも長丘保育園より先行してみなみ保育園を整備する計画とした。</p>
<p>私立幼稚園の定員はどのくらいか。その内、中野市の児童は何人入園しているのか。また、市街地の周辺地域からも幼稚園に通園している児童もあるが、人気があるのか。</p>	<p>中野中央幼稚園が230人、中野マリア幼稚園が160人である。中野市の児童の入園割合は把握していない。入園状況は、定員の8割弱の入園になっている。</p>

要望意見	市の考え方
保育園に地域割りはあるのか。勤務時間の都合から、長時間保育実施の保育園が理想であり、ある程度の地域割りも必要ではないか。	国の方針により、現在は、地域割りはない。幼稚園でも6時まで延長保育を行っている。保護者の勤務先の都合等により地域の園に入園できない場合もある。現在、西町保育園は園児の約4分の1が平野地区からの入園である。
新園よりも、みなみ保育園を先に改築すれば、入園希望の均衡が図れるのではないか。 (平野地区から西町保育園に通園していても平野小学校に通学するのであろう。)	小学校の通学を考慮し保育園を選択するという例も多い。新園の定員が超過した場合は、その園でなければならない理由を聞いていく。保育士の配置が間に合わず、他園にまわってもらうケースもあるが、保護者が就労しやすい環境を整えていかなければならないと考えている。
新園の通園バスについてはどうか。	現在は計画がないが、今後、検討していく。

6 みよし保育園入園児童保護者説明会

- 開催日時 平成19年9月28日(金) 19:00～19:42
- 会場 みよし保育園
- 参加者 30人
- 要望意見及び市の考え方

要望意見	市の考え方
通園バスも長時間保育にあわせて運行してもらいたい。朝の時間帯だけでも対応できないか。	長時間保育の区分が3種類あり、通常保育の時間帯以外では難しいが、朝の時間帯については要望として受けたい。
新園開園よりも早く、病児・病後児保育や延長保育時間の延長などは実施されないのか。	長時間保育時間の延長は、要望として受けたい。病児・病後児保育は、公立保育園では、どの園も実施できる施設環境ではない。病後児保育はひよこ保育園で実施しており、公立保育園に入園している園児は無料で利用できる。
病後児保育というものは、どのような状態が基準になるのか。	病気の回復期にあり、医師の判断が基準となる。

7 日野地区説明会

- 開催日時 平成19年10月3日（水）19：05～19：48
- 会場 JA 中野市日野支所
- 参加者 10人
- 要望意見及び市の考え方

要望意見	市の考え方
現在の敷地で駐車スペースが十分に取れるのか。	新しい園舎を敷地の東側につくり、現在園舎がある西側を駐車場にしたい。
新園予定地のカドミウムを心配する意見について十分な対応をお願いしたいが、建設にあたり再度、調査をする予定があるのか、検査済みで問題ないことを持って市民に説明していくのか。	南部学校給食センター建設時の検査結果を持って説明をしていく。園庭については、現状のままでは使うことができないため、土の入れ替えが必要であると考えている。
みなみ保育園敷地が前面道路より下がっているため嵩上げをしてほしい。また障害児の受け入れや高齢者との交流に配慮し、園庭と園舎の床で段差が生じないようにしてほしい。	嵩上げは、設計の時点で考えていく。バリアフリーについては、障害を持つ児童に、より利用しやすい園とするためにも十分検討していく。
みなみ保育園敷地境界の水路に蓋をかけ、駐車スペースとして利用すべきではないか。遊戯室側の境界は段差があるため、安全面に配慮してほしい。	設計の段階で十分配慮していきたい。
保育園を改築するにあたり費用も掛かるが、保育料を値上げすることはないのか。	整備費用を保育料の値上げで負担してもらおうということはない。
将来を担う児童が利用するに相応しいものを、費用を惜しまず整備してほしい。	県内にある新しい保育園などを視察する中で、設計を考えていきたい。